

ふるさと案内人だより

ふるさと発見・秋の旅

11月5日、爽やかな秋空のもと、今までで一番多い49名の参加者の皆様方と「山城の国一揆終焉の地」といわれる北稲八間集落辺りを散策しました。今回のコースの中には、予め地元の皆様のお力を借りて、会員が下草を刈り取って人が通抜けられるように整備した竹林を通して、城山という地名も残る北稲配水池から京奈和道路側道へ抜けて歩くというコースがありました。ここでは参加者の皆様は嵯峨野や洛西にも見られる竹林の雰囲気感激して味わっておられました。



北稲屋妻城跡(北稲配水池・城山竹林の道入口)



城山竹林の道

会員研修

平成22年度の会員研修会を開催しました

11月26日雨上がりの好天の下、今回の会員研修はまず兵庫県篠山市にある丹波伝統工芸公園・立杭陶の郷（たちくいすえのさと）をめざして、午前8時に精華町を出発しました。

そのバスの中では恒例の安全就業に関するビデオを視聴し、主に交通安全に関することを学びました。

各号車毎のタイトルは以下の通りでした。

- ・1号車「危ない！運転中の携帯電話（17分）」
- ・2号車「ドライバーの能力と限界（16分）」
- ・3号車「おじいちゃん、おばあちゃん気をつけて！（18分）」

立杭焼陶の郷では絵付け体験と現地の見学を行いました。各会員が絵付けしたコップは、後日センター宛に届けられるということです。

昼は神戸三田新阪急ホテルで洋食バイキングによる昼食をいただきました。

昼からは神戸三田プレミアムアウトレットで買い物を楽しんだ後、キリンビアパーク神戸工場に行き、ビールの製造過程の見学とビールの試飲を行いました。

今回の参加者は121名、普段はこれほど多くの会員が一同に集まることはあまりないので、終始よい天候の下各地を見学しながら交流と親睦を深めるよい機会になりました。事故やトラブルもなく午後7時無事精華町に戻ってきました。

立杭陶の郷

